

単元構想シートⅢ

学年
「単元名」

第5学年「割合」(全4時間)

目指す児童の姿(重点的に育成を目指す資質・能力)【★1】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 割合の意味や割合を使うと数量が比較できることを理解している。 ② 割合が小数で表されている場合について割合や数量を求めることができる。	① 割合や数量の求め方を、図や式を用いて考えたり、説明したりしている。	① 数量の関係を小数倍で表して解決することのよさに気付いている。

働かせたい数学的な見方・考え方【★2】

数学的に表現する姿【★3】

- ・小数倍で表された割合を、整数倍で表された場合と同じように捉える。
- ・問題場面を図や式等を用いて整理し、それぞれを関連付けて数量関係を捉える。
- ・言葉や図、式等を用いて計算の仕方を考える。

- 問題場面を数直線図や関係図で表したり、計算の仕方を言葉や図、式等を用いて考えたりしている姿
- 数直線図 ○関係図 ○式 ○割合(何倍)
 - くらべる量 ○もとにする量(1とみる量)
 - まとめて考える

時間	めあて【★4】	・目指す児童の姿【★5】 ○数学的に表現するために必要な言葉	評価【★1】
1	もとにする量が変わると、何倍になるかを調べよう。	・数直線図や関係図を基に数量の関係に着目し、割合を求めて小数で表すことができる。 ○数直線図 ○関係図 ○式 ○割合(何倍)	ノート分析・行動観察【知①】
2	もとにする量をきめて、くらべる量を求めよう。	・数直線図や関係図を基に割合やもとにする量がきまっている場合のくらべる量の求め方を考えている。 ○数直線図 ○関係図 ○式 ○くらべる量	ノート分析・行動観察【思①】
3	割合を使って他の大きさ(長さ)を求めよう。	・もとにする量に着目して、数直線図や関係図を基に、もとにする量や比べる量を求めようとしている。 ○数直線図 ○関係図 ○式 ○もとにする量	ノート分析・行動観察【主①】
4	全体の何倍になっているかを考えよう。	・関係図を基に全体の何倍になっているかをまとめて求めることができる。 ○関係図 ○まとめて考える	ノート分析・行動観察【知②】